

新ニューズレターの発行を始めました



所長からのご挨拶

皆さんこんにちは。島根大学・寧夏大学国際共同研究所は、寧夏自治区の人材育成を目的としてJICAの円借款により2004年に寧夏大学内に開設されました。この間、共同研究の他、研究者の長期受入や寧夏への派遣、学生派遣や留学受入の窓口として業務を行ってきました。ここ数年は、寧夏だけでなく中国西部地域の各地の大学との研究ネットワークをつくり、研究分野・対象地域を拡大しながら、国際研究を進めています。中国西部は研究テーマや人材の宝庫です。関心のある多くの方と、研究交流を広げていきたいと思っています。

日本側所長 伊藤勝久（生物資源科学部）

『中国農村における持続可能な地域づくり』を刊行しました

3月31日、島根大学・寧夏大学国際共同研究所編著による図書、『中国農村における持続可能な地域づくり-中国西部学術ネットワークからの報告-』を刊行しました。

本書は、2008年に刊行した第1集『中国農村の貧困克服と環境再生』後の日中国際共同研究の成果をまとめたものです。本書に収められた研究成果は、中国の急速な発展の中で、その発展のひずみが増大し都市部との格差が拡大している西部地域の条件不利地域・貧困地域について詳細に調査分析したものです。貧困克服・環境保全・安定的村づくりなど多岐にわたりますが、収められたテーマと研究成果は真の意味でこの地域の発展に資する研究であり、我々は今後もこの方針を進めていく所存です。



※詳細はHPで <http://www.ningxia.shimane-u.ac.jp/topix/20170505jizoku.html>

第15回日中国際学術セミナーの開催と参加者募集のお知らせ

10月13日（金）14日（土），寧夏大学にて第15回日中国際学術セミナーを行います。全体テーマ及び分野に沿った研究成果を募集します。ぜひご参加ください。

- 主催：寧夏大学，島根大学
- 実施：島根大学・寧夏大学国際共同研究所，寧夏大学人文学院，外国語学院
- 全体テーマ：大局的見地からの地域社会の発展に関する学術的対応の可能性
- 分野：1. 自然科学分野の研究 2. 人文社会科学分野の研究
3. 中国寧夏地域と日本の中山間地域に関する問題の比較研究
- 使用言語：日本語，英語，中国語
- 発表時間：一人30分（報告・通訳・質疑各10分）
- 申込方法：300字前後の論文要旨を，作者氏名，職務，所属，連絡先，発表タイトルを明記の上，中国語訳をつけて提出してください。
- 要旨提出締切：2017年09月10日、発表PPT提出締切：2017年09月15日
- 提出先：zangzy6@163.com（担当：蔵）



※詳細はHPで <http://www.ningxia.shimane-u.ac.jp/topix/20170505jizoku.html>

寧夏回族自治区について

寧夏は中国西北部の省区で，首都北京から西に約800キロのところに位置します。中国全土で5つある少数民族自治区の1つで，人口約700万人のうち，約30%が回族です。



寧夏内は，北と南で様相が異なります。北側は平原が続き，トンゴリ砂漠とモウス砂地に挟まれた乾燥地域ではあるものの，黄河からの灌漑を利用して農業が盛んに行われており，クコ，西瓜，羊肉等が特産です。また，石炭等の鉱物資源も豊富です。一方，南側は黄土高原で，生態環境が脆弱で資源も少ないため，貧困が今なお続く地域となっています。



※HPのコラムもどうぞ <http://www.ningxia.shimane-u.ac.jp/Neika-tenbyou.html>